

国道115号相馬福島道路(阿武隈東～阿武隈)の測量作業に本格着手 ～伊達市霊山町地内で中心杭設置式を実施します～

復興道路である国道115号相馬福島道路(阿武隈東～阿武隈)の測量作業開始にあたり、伊達市霊山町地内において、道路の中心杭設置式を下記のとおり実施します。

■日 時：平成24年 1月11日(水)午後2時から
(主催：福島県、伊達市、福島河川国道事務所)

■場 所：伊達市霊山町石田(霊山トレーニングセンター付近)

- 相馬福島道路は、東日本大震災からの早期復興を図るリーディングプロジェクトとして、位置づけられています。平成23年度第三次補正予算に、相馬～相馬西及び阿武隈東～阿武隈が新規事業化決定され、1日も早い完成に向けて、動き出しているところです。
- 昨年末に、「測量・調査立入り説明会」を開催し、地域関係者の皆様から土地の立ち入りのご了解を得られたことを受け調査に着手いたしました。
- 今回、本格的な測量作業の開始にあたり、道路の中心を示す中心杭の設置式を行うものであり、福島県、伊達市始め地元行政区長等の出席をいただく予定です。

※駐車場につきましては、別添図のとおりご用意しております。

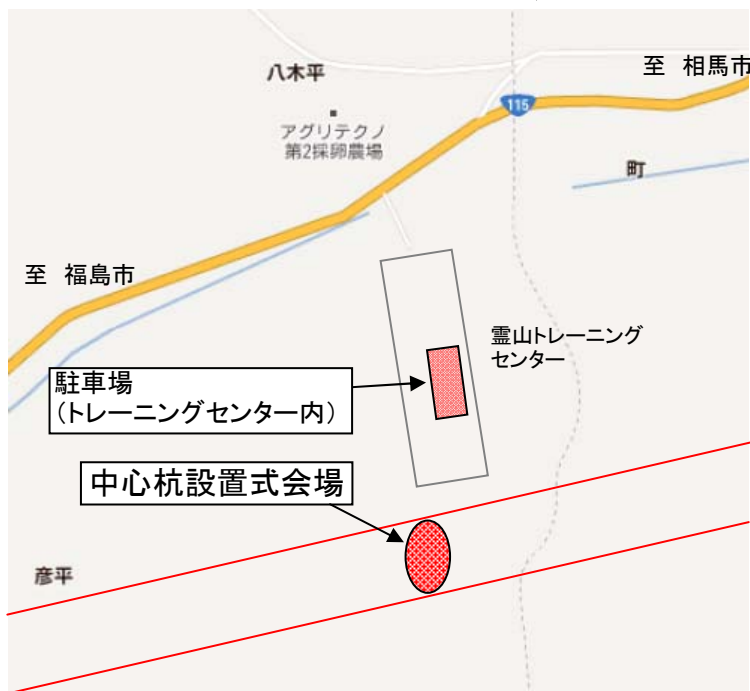
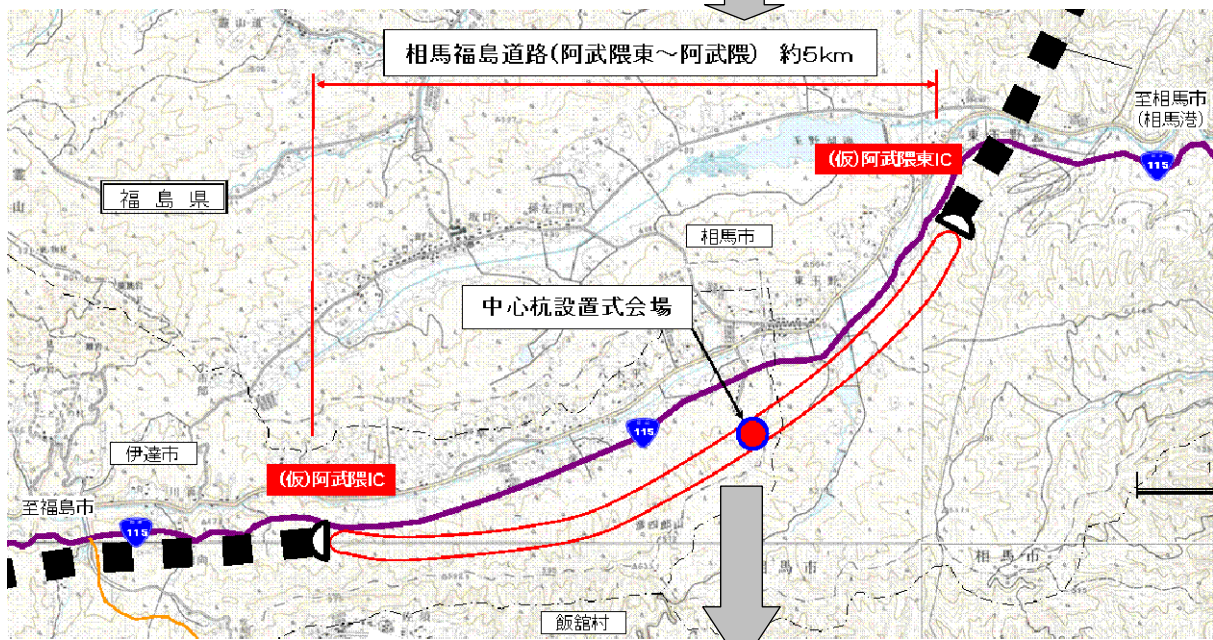
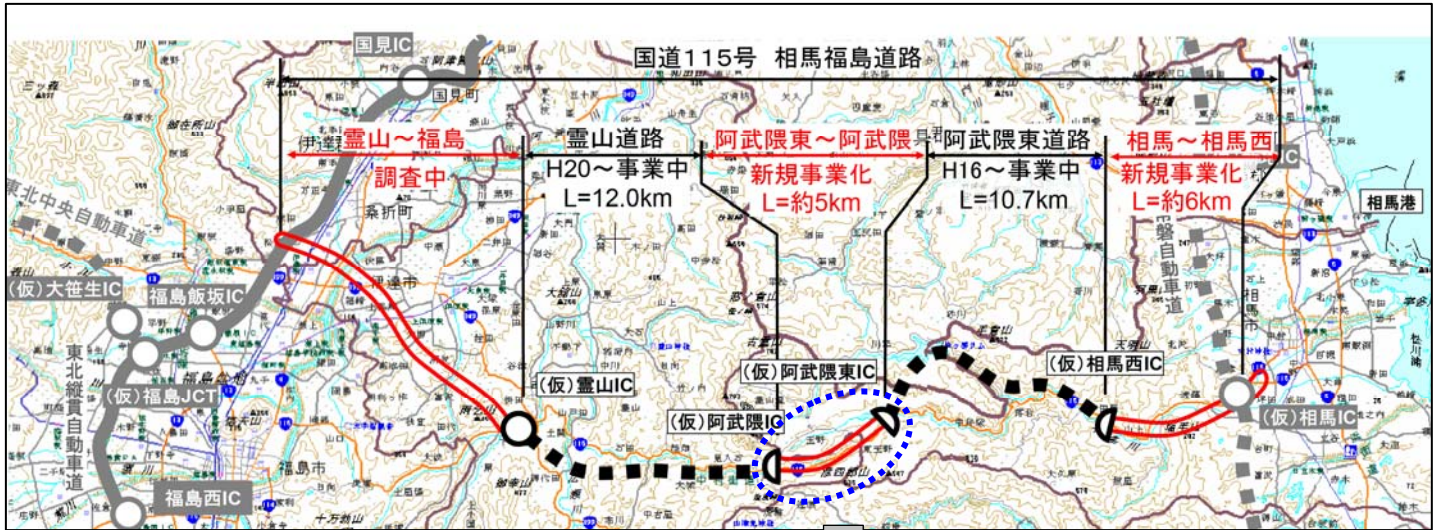
発表記者会：福島県政記者クラブ

問 い 合 わ せ 先

国土交通省 東北地方整備局 福島河川国道事務所
TEL：024-546-4331(代)
福島県福島市黒岩字榎平36

副 所 長 (道路) 向井 秀一 (内線205)
調査第二課長 種市 優 (内線451)

国道115号 相馬福島道路(阿武隈東～阿武隈) 中心杭設置式 会場案内図



測量立入範囲 (約100m幅)

道路ができるまで

1 道路の計画

交通量や混雑状況を調査し、地域に必要な道路について計画します。



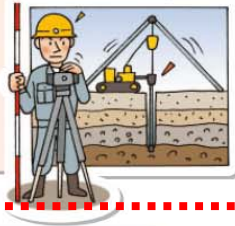
2 計画の説明(土地立入了解)

計画が決まると関係者に説明を行い協力を求めます。



3 路線測量・地盤調査

道路をつくるため必要な資料の収集・調査・図面の作成を行います。



4 道路の設計

測量図面や収集した資料をもとに利用しやすい道路や橋等の設計を行います。



5 設計の説明

関係する方に道路の設計について説明を行い、設計について了解をいただきます。



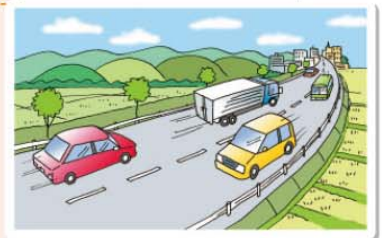
6 用地巾杭設置

設計に基づき道路建設に必要な用地の範囲を示す杭を打設します。



11 完成(供用)

計画から工事までいろいろな方の協力によって快適な道路ができあがります。



10 工事

設計に基づいて道路や橋をつくります。



9 工事の説明

工事の方法、期間、交通処理などの説明を行います。



8 用地価格の交渉(契約・支払い)

用地調査結果をもとに地権者と価格等について交渉を行い、契約合意を得た後、補償金の支払いを行います。



7 用地の調査

道路建設に必要な土地・建物の調査を行い、用地境界確認のため、立合をお願いします。



現段階はここです